

# 超微粒子セメント系注入材 リフレフィルボンド

## リフレフィルボンドとは．．

リフレフィルボンドは、超微粒子セメントを主成分とし、特殊ポリマーエマルジョンの併用により微細なひび割れへの注入、接着強さの向上を可能にしたポリマーセメントスラリーです。

## リフレフィルボンドの特長

- ▶ 1.幅0.05mmの微細なひび割れにも注入可能です。
- ▶ 2.高い接着強さが得られます。
- ▶ 3.湿潤箇所にも注入可能です。
- ▶ 4.コンクリートの性質にきわめて近い材質であるため、耐久性に優れます。
- ▶ 5.施工器具の洗浄は水洗いで済みます。

## リフレフィルボンドの用途

- ▶ 1.コンクリートのひび割れ注入
- ▶ 2.PC桁シースへの後注入

▼ 超微粒子パウダー リフレフィルボンドP



▼ 普通ポルトランドセメント



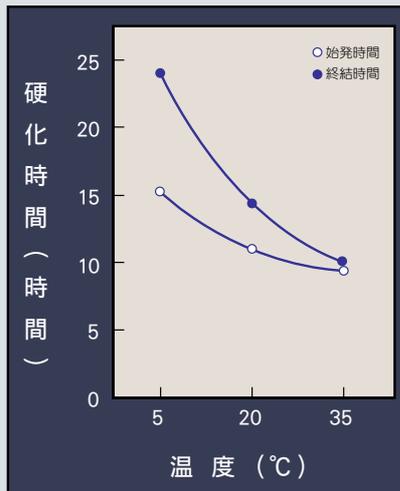
## リフレフィルボンドの荷姿

	内容	練り上がり量
リフレフィルボンド 8.7kg缶入り	超微粒子パウダー リフレフィルボンドP 5kg袋	5.8 ℓ (比重 1.5)
	特殊混和液 リフレフィルボンドE 3.7kg袋	

## リフレフィルボンドの物性の一例

項目	試験値	試験方法
接着強さ	5.1N/mm <sup>2</sup>	JIS A 6024
曲げ強さ	5.3N/mm <sup>2</sup>	JIS A 1172
圧縮強さ	37.9N/mm <sup>2</sup>	JIS A 1172

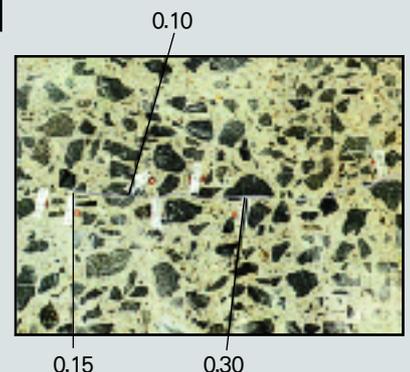
## 温度と硬化時間の関係



注入プレートの取り外しは、

- ・夏場で1日
  - ・冬場で2日
- を目安として下さい。

リフレフィルボンドのひび割れへの注入状況



## ひび割れ注入施工要領

### 1. 清掃

ひび割れ周辺の汚れをワイヤーブラシ等で除去します。



### 2. 注入プレートの貼付け

エポキシ樹脂等で注入プレートをひび割れ上に貼付けます。



### 3. ひび割れのシール

ひび割れ表面をシール材でシールし、硬化するまで養生します。



### 混練

容器内のリフレフィルボンド「P」と「E」を取り出し、空いた容器に「E」を入れハンドミキサーで攪拌しながら徐々に「P」を投入し十分に混練して下さい。

※練り玉が出来た場合は目開き1mm程度のネットを通す等の処置をして下さい。

### 4. 注入

リフレフィルボンドを注入ポンプで注入プレートに注入します。

※コンクリート内部が乾燥している場合には、水通しを行った後30分位放置して下さい。



### 5. 養生

注入後は、自然養生を行います。



### 6. 仕上げ

注入材の硬化後、注入プレート・シールを除去し、表面を平滑に仕上げます。

### 注意事項

- ・練り上がったリフレフィルボンドは1時間以内に使い切るようにして下さい。
- ・採暖が不可能な5℃以下の施工は避けて下さい。

▼ 清掃



▼ 注入プレートの貼付け



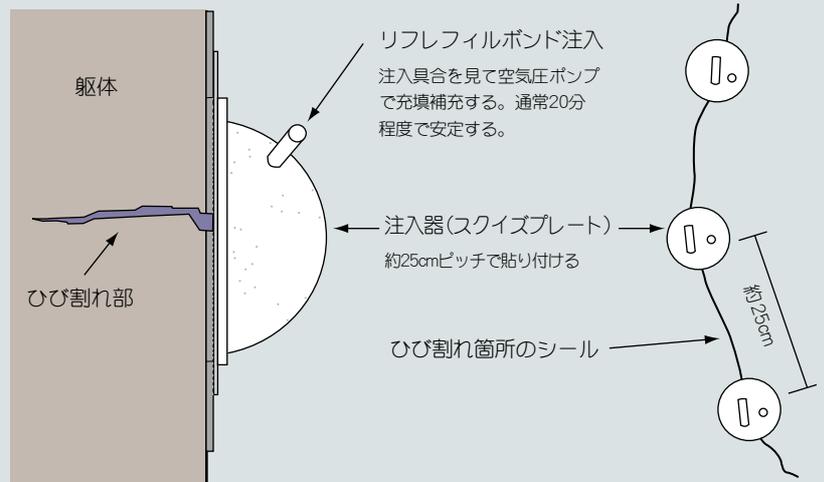
▼ ひび割れのシール



▼ 注入



▼ 仕上げ



本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御承願います。

### 【販売・施工】



## 株式会社 エステック

大阪支店 〒551-0021 大阪市大正区南恩加島7-1-55(大正クレイドルビル) 電話 06(6556)2050  
 東京支店 〒135-0016 東京都江東区東陽7-5-8(東陽町MLプラザビル) 電話 03(5665)9911  
 名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル) 電話 052(566)3022

### 【製造元】



## 住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28 電話 03(5211)4752  
 大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F) 電話 06(6342)7704

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は